

関係者会議について

1 関係者会議設置の考え方

丘珠空港は、札幌都心から近く利便性の高い空港であることから、この空港を活用することは北海道全体の発展のために大変重要であり、2020年に予定している道内7空港の運営の民間委託や騒音レベルの低下・離着陸性能の向上などの航空機の技術革新など、丘珠空港を取り巻く環境が大きく変化していることを踏まえ、2016年から2年間、北海道と札幌市が、丘珠空港の課題や役割などを様々な観点から検討し、利活用の促進策について協議する「丘珠空港の利活用に関する検討会議」を設置し、2018年2月に報告書を公表したところである。

丘珠空港の利活用検討を進めるにあたり、丘珠空港の役割・重要性、市全体に対する影響・効果、空港周辺地域の生活環境への影響などから、市民や有識者、空港関係者等の意見を取り入れつつ進めていくことが必要である。

2018年度は、この報告書内容を市民に周知していき、特に空港周辺地域の住民には先行して報告書の説明会及び意見交換会を行い意見を聴取しているところである。それに加え、「丘珠空港利活用検討関係者会議」を設置し、今後の丘珠空港の利活用検討を進めるにあたり、地域住民や有識者、空港関係者からの意見を頂くものである。

2 関係者会議の目的

- 丘珠空港の利活用の在り方や空港の利活用策について、それぞれの立場から意見交換を行い、その意見を丘珠空港の利活用検討の参考とする。
- 札幌市が行う丘珠空港の利活用検討に係る情報提供及び意見収集に関して、それぞれの立場から意見交換を行い、翌年度以降に実施する予定の市民議論の進め方の参考とする。
- 上記項目に対し、意見交換内容を集約し札幌市へ助言を行う。

3 開催期間及び開催回数

(1) 開催期間

平成30年10月～平成31年3月

(2) 開催回数

上記期間中に3回程度の開催を予定

4 委員名簿

本関係者会議は、以下のメンバーで構成する。

50音順、敬称略

氏名	所属
青柳 史匡	北区太平百合が原連合町内会 会長
石井 吉春	北海道大学公共政策大学院 特任教授 (地域政策)
北島 英司	丘珠空港周辺のまちづくり連絡協議会 会長
菅原 直樹	札幌丘珠空港ビル(株) 総務部長
鈴木 英夫	(株)フジドリームエアラインズ 取締役経営企画部長
高野 伸栄	北海道大学大学院公共政策学連携研究部 院長／教授 (交通工学、コンストラクションマネジメント)
田村 亨	北海商科大学 教授 (都市・地域計画、交通計画)
三澤 繁実	東区丘珠連合町内会 会長
若林 淳	(株)北海道エアシステム 経営企画部長